

## 令和4年度(2022年度)事業計画

令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症の拡大は、令和3年度になっても収束の気配を見せず、滋賀県における観光入込客数も宿泊客数も依然として低調な状況が続いています。この状況は本県だけでなく、全国的に見ても同様で、観光という市場自体が未曾有の危機に瀕しているといっても過言ではありません。

このような状況において、滋賀県では令和4年度（2022年度）末を終期として策定していた『「健康しが」ツーリズムビジョン 2022』を1年前倒して改定し、新型コロナウイルス感染症拡大下における対応を織り込んだ、令和4年度4月を始期とする新たな観光振興ビジョン「シガリズム観光振興ビジョン」を策定することとなりました。

公益社団法人びわこビジターズビューロー（以下、「ビューロー」という。）においても、このような滋賀県の動きと歩調を合わせ、令和4年度（2022年度）末までの「第2期中期計画」を同じく1年前倒して改定し、『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』（計画期間：令和4年度～令和6年度）を策定することで、コロナと付き合いながらの観光振興を基本としつつ、アフターコロナを意識しながら、ビューロー会員をはじめ、県内の観光・物産事業者への引き続きの支援・連携強化により、「コロナ禍からの着実な回復」と「シガリズムの推進」を両輪として滋賀県と歩調を合わせて取り組みを推進するとともに、それらの活動の下支えとなるようビューローの組織自体の強化を目的として『DMO関連の取組強化』に努めます。

このような状況に鑑み、令和4年度においては『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』の重点テーマや各戦略に基づき、以下の内容で滋賀の観光物産振興を推進します。

### 『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』重点テーマA

#### 「コロナ禍からの着実な回復」

未だ収束の気配を見せない新型コロナウイルス感染症拡大への対応や、受けたダメージからの回復に向けて、中期計画の基本戦略に基づき、「事業継続に向けた事業者支援」、「観光物産需要の喚起策の実施」、「回復後へ向けた誘客対策」などの施策を実施します。

「事業継続に向けた事業者支援」においては、令和3年度から引き続き、宿泊旅行等の推進策として「今こそ滋賀を旅しよう宿泊周遊キャンペーン事業」や、バスツアーの造成支援として「滋賀県安全安心な観光バスツアー助成事業」などに取り組み、「観光物産需要の喚起策の実施」では、教育旅行の需要喚起策として「ウェルカム滋賀教育旅行エージェント助成事業」などを実施します。「回復後へ向けた誘客対策」としては「ワーケーション推進事業」を実施し、回復後における倍旧の観光入込を目的として、新しい観光の形の創出に取り組みます。

またこれらの各種支援施策を、滋賀県観光情報ウェブサイトやTwitterなどのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用し、素早く的確に発信・周知します。

### 『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』重点テーマB

#### 「シガリズムの推進」

ビューローの第3期中期計画や滋賀県の観光振興ビジョンの表題にも用いられている「シガリズム」は、「琵琶湖をはじめとした自然と歩みをそろえ、ゆっくり、丁寧に暮らしてきた、滋賀の時間の流れや暮らしを体感できる、“心のリズムを整える新たなツーリズム”」として定義しています。『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』においてはこの「シガリズムの推進」を重点テーマの一つとして置いており、新型コロナウイルス感染症拡大後の観光マーケットに向けて、自然と歩みをそろえ、ゆっくり丁寧に暮らしてきた滋賀の文化に根差す、「滋賀らしい」観光資源を新しい旅のコンテンツとして強く推進するため、この「シガリズム」の名のもとに、「魅力の向上と創出」、「受入環境整備」、「魅力の発信」の各基本戦略を設定し、各種事業に取り組みます。

滋賀県の利点を活かし、他の都道府県にはない独自の観光物産の魅力「シガリズム」の創出を目的とした「魅力の向上と創出」においては「新たな切り口の着地コンテンツの開発」として、魅力ある地域コンテンツを発掘し、旅行商品

化して販売する「シガリズム魅力創出・向上事業」などを実施します。

観光客対応の人材育成や、観光への積極的な県民の参加を促すことなどにより、滋賀の魅力「シガリズム」を最大限に楽しんでいただける、「おもてなし」にあふれる受入態勢を目指す「受入環境の整備」においては「観光客対応等の人材育成」として、市町間のネットワーク構築やeラーニングを活用した地域の課題に対応できる人材育成プログラムの導入を目的とした「シガリズム観光人材育成・活性化事業」などに取り組みます。

「魅力の発信」では、シガリズムをテーマとして滋賀の魅力を、方法、場所、時期、ターゲット等を十分に考慮し、効率的に発信するため、「デジタル型の情報発信の充実」としてウェブサイトの更なる充実やSNSでの発信強化に取り組みます。また「滋賀ならではの教育旅行誘致」、「滋賀ならではのコンベンション誘致」としては、シガリズムをテーマとして独自性のある誘致施策を実施します。物産情報の発信においても「大都市圏での物産展開催」として、首都圏、中京圏、近畿圏において大規模店舗での物産展の開催を計画するほか、「ここ滋賀」を活用したPRも検討します。加えて、回復後のインバウンドマーケットを見据え、「東アジア向けプロモーション」としてターゲティング広告などを発信するほか、中国湖南省に設置した滋賀県誘客経済促進センターを活用した情報発信にも取り組みます。

これらの基本戦略を遂行することで「シガリズム」の理念の普及に努めます。

## 『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』重点テーマC

### 「DMO 関連の取組強化」

ビューローは2018年3月に観光地域づくり法人(地域連携DMO)に認定されています。観光地域づくり法人とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人とされており、ビューローでも「コロナ禍からの着実な回復」を達成し、「シガリズムの推進」を行うため、その下支えとなるよう組織自体の強化策として「DMO 関連の取組強化」に努めます。『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』においてはこのテーマに関連する基本戦略として、「多様な主体との連携」、「組織強化」の2つを設定しています。

「多様な主体との連携」においては、「地域観光の中核を担う観光人材の育成」として、令和元年度から令和3年度まで取り組んできた「観光人材育成アカデミー」のノウハウ等を活かし、その修了者等とも連携しながら、県内各地域で更なる持続的な観光地経営を行っていくために、シガリズムに資する旅を創出できる新たな観光人材の「育成」に取り組みます。

また「交通事業者との連携」として、西日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、京阪電気鉄道をはじめとする鉄道事業者や、NEXCO 西日本やNEXCO 中日本等の高速道路事業者、またタクシー、バス、レンタサイクル等の各種交通事業者と連携し、さまざまな手段での来県を促進するほか、「県内他団体と連携した観光物産振興」として、県内の各市町観光担当課や観光関連団体(観光協会等)、また観光関連事業者団体などとも積極的に連携することで、滋賀県が一体となり、更なる魅力を持った観光地として、「滋賀」を広く発信します。

「組織強化」においては、「会員の拡大」、「DMOとしての活動推進」、「データに基づいた事業推進」、「財源基盤の強化」、「会員サービスの向上」、「組織体制の強化」、「業務効率改善」などの施策に取り組みます。いずれもビューロー自体の組織の力を高めるための取り組みであり、各テーマや基本戦略の遂行の下支えとなることを目的としています。

この「多様な主体との連携」、「組織強化」の2つの戦略を遂行することにより、観光人材育成やビッグデータ活用による観光マーケティング、旅行業を活かした地域観光支援など、DMOとして求められる役割を実行するための組織の力を高めます。

#### 凡例

[新] = 令和4年度新規事業

[県・負] = 県からの負担金により実施する事業(負担金事業)

[県・補] = 県からの補助金により実施する事業(補助事業)

[県・委] = 滋賀県から受託した事業(委託事業)

[国・補] = 地方創生交付金等、国の財源が入った補助事業

[自] = 各部会事業などビューローの自主財源により実施する事業(自主事業)

[他] = 上記以外の財源で実施する事業

## コロナ禍からの着実な回復

## 基本戦略1

## コロナ禍からの着実な回復

## 1. 事業継続に向けた事業者支援 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策①]

令和2年度からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、滋賀県の観光物産は大きなダメージを被りました。公益社団法人びわこビジターズビューローでは滋賀県と連携し、観光物産産業を中心に、事業継続を目的とした事業支援を継続して実施いたします。まず令和4年度は「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業、観光バスツアー補助等の引き続いての実施を検討していくほか、回復に向けての各種事業実施に積極的に取り組んでいきます。

- (1) 「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業 560,476千円 [県・補] [国・補]  
 地域周遊クーポン券活用等による観光回復策を実施します。  
 ア 県内指定店で利用できるクーポン付宿泊プラン造成支援  
 (ア) 新年度第6弾を実施予定(開始日等未定)  
 (イ) コロナ感染状況に応じ他府県連携も検討

- (2) 安全安心光バスツアー補助事業 180,000千円 [県・補] [国・補]  
 県内貸切バスツアー企画の旅行社への助成を行います。  
 ア バス費用の一部と送客インセンティブ費用を支援  
 (ア) 県内の旅行社が対象  
 (イ) 県内の宿泊または日帰ツアー対象  
 (ウ) 宿泊:バス@10万円・参加者:2,500円  
 日帰:バス@5万円・参加者:1,000円

- (3) オンライン物産販売の促進 [自]  
 取組先百貨店でのオンラインによる販売を行います。

名 称	開 催 場 所	開 催 時 期
高島屋日本橋店オンラインストアー	高島屋日本橋店	令和4年度通年
梅田大丸オンラインストアー	大丸梅田店	令和4年度通年

## 2. 観光物産需要の喚起策の実施 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策②]

令和2年度からの新型コロナウイルス感染症の拡大により観光需要が大きく減少している現状に対し、滋賀県と緊密な連携を図りながら教育旅行事業者やバス事業者に対する支援を継続します。また、それらの情報をウェブサイト等の手段を用い、迅速かつ的確に発信することにより、利用向上を図るとともに、事業者へのより一層の支援強化を推進します。

- (1) ウェルカム滋賀教育旅行エージェンツ助成事業 50,500千円 [県・補] [国・補]  
 県内への教育旅行を催行した旅行社への助成を行います。  
 ア 生徒@500円のインセンティブを支援  
 (ア) 年度内に県内で教育旅行を実施した学校  
 (イ) 県内宿泊または日帰有料施設利用が条件  
 (ウ) 県内誘致目標100,000名!

## 3. 回復後に向けた誘客対策 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策③]

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、従来の観光の形は変化を見せ始めています。その中で琵琶湖をはじめとする自然豊かな滋賀の環境を活かした新たな観光の形の創出を、回復後の対策の一つとして取り組んでいきます。まず令和4年度は新しい観光のトピックスでもあるワーケーション関係の事業に取り組みます。

(1) ワーケーション推進事業 **14,000千円** [県・補]

滋賀県の優位性（大都市隣接、豊かな自然、適度な疎）を活かして、宿泊施設の平日稼働率向上などを目的として、ワーケーションプランの造成、販売を行います。

『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』重点テーマB

シガリズムの推進

基本戦略2

魅力の向上と創出

1. 新たな切り口の着地コンテンツの開発 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策④]

従来の滋賀の持つコンテンツや魅力を活かしながら、更なる滋賀ならではの観光コンテンツをシガリズムの一環として創出・開発し、新しい滋賀の魅力の一つとして広く発信します。

(1) [新] シガリズムコンテンツ創出事業 **41,000千円** [県・補] [国・補]

BVBの観光コーディネート機能を強化し、「シガリズム」の体感を目的として、県内8つの地域で、「体験・体感」をキーワードに地域の観光素材の掘り起こし等を行い、これらの観光素材を磨き上げ、観光資源として活用できる筋道を確立し、県内に誘客できる観光コンテンツの創出につなげます。

(2) ウェルカム滋賀教育旅行誘致ツール作成事業

⇒詳細 基本戦略4-9-(1)-ア

(3) [新] インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業 **5,140千円** [県・補] [国・補]

BVB海外誘客部員が商品造成に前向きな旅行会社と県内観光事業者のマッチングを行い、その後も先進地視察やモニターツアーの開催など、伴走支援を継続し、商品造成後には国内外の旅行AGT等へのセールスも連携して行うことにより、商品造成の円滑化を支援します。

また、県内観光事業者が外国人観光客の受入環境整備（AI翻訳機等の導入、社員等研修、施設内案内表示・メニュー・マップなどの多言語化等）を行う際に必要な経費を半額助成します。

2. 彦根城世界遺産登録の支援および各種文化財の情報発信 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑤]

令和6年度の世界遺産登録を目指す彦根城の推進活動等に、積極的に参画・支援するとともに、滋賀県内だけにとどまらない機運醸成を実現するため、積極的な情報発信を行います。また、日本遺産をはじめとする彦根城以外の文化財等についても、素晴らしい滋賀ならではの魅力として全国に発信します。

(1) シガリズムコンテンツ創出事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(1)

(2) シガリズムPR推進事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)

(3) K T I C京都における観光案内等

⇒詳細 基本戦略4-6-(1)

3. 県物産品の地産地消の推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑥]

生産者×販売者×消費者を連携させることにより、滋賀県内における滋賀県産品の消費拡大を推進します。

(1) 地産地消を目的とした物産展の開催

県内大手量販店での常設及び催事による物産販売を行います。

名 称	開 催 場 所	開 催 時 期
近江物産品コーナー運営 [自]	近鉄草津店	令和4年度通年
滋賀のええもんコンクール	近鉄草津店	令和4年7月～8月
近江うまいもんええもん市	ビバシティ彦根	令和4年10月13日～17日予定
ジャパクラシックレディースゴルフ	瀬田ゴルフクラブ	令和4年11月4日～6日予定

(2) 滋賀のええもんコンクールの開催

昨年に引き続き2回目。近鉄草津店2階「アカリスポット」でコンクール展開し、同フロアの「伝え場」においてコンクールに出品する商品の販売を行ったが、連動を解り易くすることと購買を高めることを目的に、今年度は会場を「伝え場」1つにまとめ、商品の周知を図ります。

(3) 県産品提供による海外向けプロモーション 300千円 [県・補] [国・補]

プロモーション時に本県ならではの産品を活用し、より効果的なプロモーションを実施します。

#### 4. 集客力のあるコンテンツの実施 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑦]

コロナ禍におけるイベントの在り方・実施方法を検討し、可能な限りの実施と、再開に向けた体制維持に取り組みます。

(1) シガリズムPR推進事業

⇒詳細 基本戦略4-2-1 (1) -ウ

(2) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-1 (3)

(3) びわ湖大花火大会実行委員会への参画

⇒詳細 基本戦略5-6-1 (7)

#### 5. ビワイチの推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑧]

経験豊富なサイクリストをも魅了するナショナルサイクルルート「ビワイチ」の魅力を一層磨き上げ、国内外に情報発信します。また、お客様の受入環境の整備を並行して支援していきます。

(1) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-1 (3)

(2) 台湾向けオンラインプロモーション×誘客キャンペーン

(スノーアクティビティ+アドベンチャーツーリズム)

⇒詳細 基本戦略4-1-1 (2)

(3) 民間活用によるインバウンド情報発信等

⇒詳細 基本戦略4-2-1 (5)

### 基本戦略3

### 受入環境整備

#### 1. 観光客対応等の人材育成 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑨]

各市町観光協会の職員、ボランティアガイド、コンシェルジュ、通訳案内士などの観光客受け入れの最前線となる

人材を、e ラーニングの活用や、現地研修会の実施などで育成するとともに、情報発信の最前線となるインフルエンサーも積極的に招請することで、滋賀に対する理解を深めていただきます。

(1) [新] シガリズム観光人材育成・活性化事業 **10,600千円** [県・補][国・補]

令和元年度から3年かけて、観光まちづくりの仕組みを自立的かつ持続的なものにレベルアップさせるために市町・観光協会等の職員を主な対象として取り組んできた「観光人材育成等地域支援事業」の次なるステップとして、各地域で滋賀ならではのツーリズム「シガリズム」を意識した更なる持続的な観光地経営を行っていくために、継続的に新たな観光人材の育成に取り組むとともに、これまで育成してきた各地域の人材を滋賀県内の広域連携におけるリーダーとして活躍していただく仕組みを作り出し活性化を図ります。3年計画の事業とします。

ア 観光シガリズムビジネス創出コース

これまで育成してきた各地域のリーダーが中心となり、より専門性の高い知識の習得や先行事例研究に加えて、実践的なプログラムとして、ビジネスに特化した視点で県内の観光資源をつなぎ、関係主体が一体となって面的に新たな観光の推進・創出をすることで、「シガリズム」を展開し、地域の「売れる」着地型旅行の商品化を図り、滋賀県への来訪者の滞在時間拡大と周遊観光につなげます。

イ 観光シガリズム基礎コース

継続的に新たな観光人材を育成することを目的として、これまで3年間の観光人材育成プログラムに関わっていなかった市町・観光協会等の職員を対象として、観光における基礎講座の受講とあわせて、ワークショップを開催し、情報共有や共通テーマに向けた意見交換をしていただくことで参加メンバー間のネットワーク構築を図る。事業構想案の策定等など実践的な研修も組み入れ、今後ビジネス創出コースに参画していける人材の育成を目指します。

ウ チーフマーケティングオフィサーの設置

旅行実態などのデータを把握し、マーケティング分析に基づいた観光戦略の策定やシガリズム旅の企画立案等について地域を伴走支援する。

(2) ホテルコンシェルジュ研修

⇒詳細 基本戦略4-6-(1)-イ

(3) 民間活用によるインバウンド情報発信等

⇒詳細 基本戦略4-2-(5)

(4) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(3)

## 2. 交通2次アクセスの整備 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑩]

滋賀県観光情報誌『滋賀たび』の新しいテーマを「自転車を使った駅からの周遊」とし、シガリズムに含まれる観光コンテンツの多い琵琶湖沿岸部への自転車での駅からのアクセスを訴求させ、主に京阪神からの鉄道を使った滋賀への観光入込増を図る。また、自転車のほかにも、駅からのタクシーを使った体制等も検討し、県内各地への更なる周遊推進と滞在時間の延長を図ります。

(1) びわこキャンペーン推進協議会事業

⇒詳細 基本戦略4-7-(1)

(2) [新] 観光サイクル利用促進事業 **6,300千円** [県・補]

滋賀県内において交通2次アクセスとしてのレンタサイクルの更なる整備を推進するため、レンタサイクル事業を営む団体事業者等に対し、Eバイク・スポーツサイクル導入や、サイクリングを活用したツアー実施・PR等の補助を行います。

### 3. 状況に応じた情報提供体制の整備 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑩]

各種プロモーションツールの有機的な連動を目指し、最も効率的で、わかりやすい情報発信を行います。また新型コロナウイルス感染症拡大化において、刻々と変化する社会状況に対応し、素早い発信が行えるよう、SNS の利用者増に努めるほか、発信者の体制作りも行います。

(1) マスコミ各社への情報提供 1,225 千円 [自]

プレスリリースの専門会社等と連携し、新しい滋賀の観光情報を素早く広く発信できる体制を整えます。

(2) メディアタイアップ、取材協力対応等 593 千円 [自]

各マスコミ、雑誌等からの協力依頼に対し、素早く対応できる体制を整えます。

(1) 観光案内・観光相談業務 2,165 千円 [県・負]

観光・物産の問い合わせ等に対応するため、観光案内・観光相談業務を実施します。

(2) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等 1,200 千円 [自]

会員や市町・観光協会等と連携し、旅行会社に対し、商品化提案のための商談会や、滋賀での現地研修会を実施します。

- ・国内旅行商品企画担当者・商談会・現地研修会（県内：秋期予定）
- ・中部地区旅行会社商品企画担当者・商談会（1月頃予定）
- ・関西地区旅行会社商品企画担当者・商談会（2月頃予定）
- ・九州地区旅行会社商品企画担当者・商談会（2月頃予定）
- ・首都圏旅行会社商品企画造成担当者商談会（3月頃予定）
- ・首都圏地区のマスコミや旅行会社に対して観光情報提供や商品造成に向けた商談会
- ・近畿6府県情報交換会への参加（6月、10月、2月の年3回）
- ・日本観光振興協会首都圏商談会への参加

(3) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-（3）

### 4. シビックプライドを醸成する県民参画事業 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑪]

県民が地域の観光コンテンツなどに誇りを持ち、観光客の受け入れに参画し、また情報発信を行えるよう、各種観光振興課活動への参画の機会を検討し、積極的な協働を促します。

#### 基本戦略4

#### 魅力の発信

### 1. デジタル型の情報発信の充実 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑫]

デジタルを用いた情報発信を充実させることにより、情報を受け取った側のデータを取得・蓄積し、そのデータを分析した上での更なる効率的なターゲティングに基づく情報発信を図ります。

(1) 滋賀県観光物産情報発信事業

「滋賀県観光情報ウェブサイト」の運用強化・各種 SNS の活用 9,410 千円 [県・負] [自]

県内の観光・物産関連情報を集約し、一元化して発信している「滋賀県観光情報ウェブサイト」について、その管理運用を強化し、県内各市町からの情報登録を中心とした積極的な利用を促すとともに、観光客のニーズに応じた情報発信を的確に行います。

(2) 台湾向けオンラインプロモーション×誘客キャンペーン

（スノーアクティビティ+アドベンチャーーツーリズム） 3,790 千円 [県・補] [国・補]

スノーアクティビティやアドベンチャーーツーリズム（AT）コンテンツをターゲティング広告により、台湾向けに効果的訴求するとともに、感染症収束後の本県への確実な誘客に結び付けるため、並行してインセンティブ付

与を伴うキャンペーンを展開します。

(3) 民間活用によるインバウンド情報発信等

⇒詳細 基本戦略4-2-(5)

(4) [新] 物産関連動画配信事業 600千円 [自]

物産会員の店舗、商品等を撮影し SNS 配信することにより、広く知ってもらうとともに、誘客にもつなげます。

## 2. 滞在時間増大、周遊につながる情報発信 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策④]

発信する情報がその他の各観光コンテンツに波及・連動し、観光客の滞在時間の延長・周遊につながるような情報発信の手法を取り入れ、質の高いプロモーション活動を行います。

(1) [新] シガリズム PR 推進事業 30,000千円 [県・補] [国・補]

県、市町、観光団体・事業者等の多様な主体が一体となった、県全域をあげた滋賀県観光プロモーションの実施にあたり、シガリズムのコンセプトの共有、普及に向けた機運醸成を図るとともに、本県への来訪や宿泊につながるようにシガリズムコンテンツをターゲット、地域、季節等を考慮し戦略的なプロモーションを展開します。

ア 各種広報誌での発信

(ア) 滋賀県版道の駅フリーペーパーでの発信

(イ) 地域密着情報誌での発信

イ SNS やメディアを活用した発信

(ア) シガリズムウェブサイトの改修

(イ) チラシの作成

(ウ) SNS での情報発信

(エ) ポスター

ウ 各種イベント等での情報発信

(ア) ツーリズム EXPO ジャパンへの出展

(イ) イナズマロックフェスでの PR

(ウ) 観光ハブ施設活用 PR

エ 旅行商品化造成強化事業

(ア) 旅行会社へ旅行商品化の助成等

(イ) 旅行会社等との旅行商談会・現地研修会の開催

(2) シガリズムデータ活用モデル事業

⇒詳細 基本戦略6-3-(1)

(3) 観光展出版事業 251千円 [県・負] [自]

県内各市町、観光関連団体等とともに、名古屋で開催される観光展に出展し、滋賀の魅力を PR し、東海圏からの観光誘客につなげます。

(4) 東海地区観光物産情報発信事業 731千円 [県・負]

東海地区のマスコミや旅行会社に対して観光情報提供や観光キャンペーンのための商品造成に向けた商談会を行う。

ア 中部地区旅行会社商品企画担当者商談会

イ 名古屋市内の主要駅におけるキャンペーンの開催

ウ 名古屋市内のプレスへの訪問、情報発信

(5) 民間活用による情報発信等 3,550千円 [県・補] [国・補]

FIT 誘客のため、海外への発信力の高い有カインフルエンサーやメディア等を招請し、本県の魅力を効果的に発信するほか、通訳案内士への研修を行い本県の魅力をより深く理解してもらい、案内士から訪日客への情報提供を促進します。

(6) 府県連携 3,214 千円 [県・補]

ア 福井県との連携による欧州誘客事業 (2,214 千円)

福井県との連携により、フランス、イギリスをはじめとする欧州市場からの誘客を図るため、訴求力の高い両県のアドベンチャーツーリズムを核としたPRを実施します。

イ 北陸新幹線沿線地域官民広域連携（GCP）による情報発信事業（1,000 千円）

北陸新幹線沿線自治体（石川、富山、新潟、長野、岐阜、福井、東京、埼玉、群馬、滋賀、京都、大阪）、JR東日本、JR西日本や旅行社が連携し情報発信することで、新たなゴールデンルートの確立を目指して、PRを実施します。

(7) 海外向け情報提供 2,370 千円 [県・補][自]

ア 多言語パンフレットや観光マップ等の改定や増刷

イ 多言語ウェブサイトやSNSを活用した情報発信の充実

ウ ツーリズムEXPO VISIT JAPAN トラベルマートへの参加

(8) インバウンド部会事業 1,000 千円 [自]

ア 国内AGT・ランドオペレーター等へのプロモーション

イ 県内研修会やセミナーの実施

ウ 海外旅行博参加者への助成

### 3. 首都圏プロモーション [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑮]

新型コロナウイルス感染症収束後の宿泊客の入込等を見据え、BtoB、BtoC、物産販売等において、首都圏に向けた観光誘客活動を継続します。

(1) 首都圏観光物産情報発信事業 1,534 千円 [県・負]

①旅行商品造成に向けた商談会等の開催

⇒詳細 基本戦略3-3-(2)

②旅行商品造成強化事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)-エ

③滋賀県情報発信拠点への支援・協力

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」において企画される、商品の振興や販路拡大に繋がる事業へ協力団体として取り組む。

### 4. 米原駅観光利用者の周遊促進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑯]

滋賀県唯一の新幹線駅である米原駅を活用した旅行者の広域周遊観光に取り組む市、団体等を支援します。

(1) 観光周遊機能構築事業 7,000 千円 [県・補]

米原駅を起点とする広域観光周遊等の取組みに対して、2024年の北陸新幹線敦賀駅開業も見据え、米原駅を活用した観光周遊機能の強化へ向けて支援する。

### 5. 東アジア向けプロモーション [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑰]

新型コロナウイルス感染症流行以前に多数来県いただいていた台湾や中国をはじめとする東アジアの国々からの誘客を早期に回復するため、オンライン・DX・オフラインを組み合わせる情報発信します。

(1) 滋賀県誘客経済促進センターを活用したプロモーション（湖南省） 7,124 千円 [県・補][国・補]

華天旅行社との連携や中国で開催される大規模観光物産展出展する他、中日文化交流会館と連携したWEB交流会・日本語作文コンクールの開催等を通じて中国現地のセンターから「日常的に」本県の観光情報を発信します。

- (2) 台湾向けオンラインプロモーション×誘客キャンペーン  
 (スノーアクティビティ+アドベンチャーツーリズム)  
 ⇒詳細 基本戦略4-1-(2)

## 6. そこ滋賀プロジェクト [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑧]

K T I C京都 (関西ツーリストインフォメーションセンター京都) 内に本県観光PRブース「そこ滋賀」を設置し、京都滞在中の外国人観光客に対して積極的に観光案内するとともに、着地型ツアーの造成、販売等により、京都からの誘客促進を図ります。

- (1) そこ滋賀プロジェクト **7,500千円** [県・補] [国・補]

ア K T I C京都における観光案内等 (6,900千円)

京都発で本県を巡るF I T向けツアーを造成し、「そこ滋賀」での販売に加え、オンライン上での販売も実施し、本県への確実な誘客を促進します。

また、K T I C京都 (関西ツーリストインフォメーションセンター京都) 内に本県のPRブース (パンフレット、ポスター) を設置し、本県の観光案内を積極的に行うことにより、京都を訪れる外国人観光客に対してPRします。

イ ホテルコンシェルジュに対する研修 (600千円)

外国人観光客が多く宿泊する大阪・京都の有名外資系ホテルにおいて観光案内や各種予約手配を行うホテルコンシェルジュ等を本県に招き、観光地の説明・視察を実施し、当該研修で得た情報を宿泊客等に勧めていただくことで誘客を促進します。

## 7. 鉄道事業者と連携したキャンペーン等の実施 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑨]

西日本旅客鉄道、京阪電気鉄道、近江鉄道、信楽高原鉄道などと連携し、鉄道を利用した滋賀への観光誘客を推進します。またJR西日本に対しては、ディスティネーションキャンペーンの誘致に向けた働きかけを行います。

- (1) びわこキャンペーン推進協議会事業 **32,700千円** [県・補] [自]

滋賀県および西日本旅客鉄道株式会社 (JR西日本) と公益社団法人びわこビジターズビューロー等が組織するびわこキャンペーン推進協議会を事務局として運営し、「滋賀の魅力」観光PR推進事業と連動し、鉄道や公共交通機関を利用した滋賀県への観光入込を誘致します。

- (2) 観光サイクル利用促進整備事業

⇒詳細 3-2-(2)

- (3) 府県連携

北陸新幹線沿線地域官民広域連携 (G C P) による情報発信事業

⇒詳細 基本計画4-2-(6)-イ

## 8. 大都市圏での物産展開催 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑩]

首都圏では日本橋高島屋で「大近江展」、近畿圏ではあべのハルカス近鉄本店にて「うまいもんフェア」、また中京圏では松坂屋名古屋店における「近江味めぐり・匠展」を実施するなど、圏域を代表する百貨店等において、それぞれ特色のある物産展を開催することで、マーケットにおける滋賀の特産品のプレゼンスの向上に努め、流通の拡大に寄与します。

- (1) 郷土物産展開催事業および物産宣伝紹介事業 **20,233千円** [県・補] [国・補] [自]

名 称	開 催 場 所	開 催 時 期
滋賀のうまいもん市	京都伊勢丹地下	令和4年7月末
近江の工芸展[県](新)	名古屋松坂屋	令和4年7月13日~18日
鴨川納涼2021	京都鴨川西岸河川敷	令和4年8月
第40回江州音頭フェスティバル	京都勸業館	令和4年8月

ふるさと全国県人会まつり[県]	名古屋久屋大通公園	令和4年9月
近江味紀行[県]	高島屋日本橋店	令和4年11月2日～8日予定
大阪県人会イベント	リッツカールトン大阪	令和4年11月11日
近江うまいもん市	大丸梅田店	令和4年11月16日～22日予定
おいでーなIN名古屋[県]	金山総合駅連絡口	令和4年未定
近江うまいもんフェア[県][自]	あべのハルカス	令和5年未定
全国うまいものと駅弁大会[自]	仙台藤崎百貨店	令和5年2月予定
第34回琵琶湖夢街道大近江展[県]	高島屋日本橋店	令和5年3月予定

#### ア 近江の工芸展の開催（新）

新型コロナウイルス感染症の影響により、2年続けて開催を見合わせた物産展を名古屋松坂屋にて初開催します。伝統工芸品から生活雑貨品まで滋賀の工芸品を中心として、一部食食品についても出品し、また観光のPRも併せて行うことで、物産と観光の魅力で滋賀県への誘客に繋がります。

#### イ ふるさと全国県人会まつり（新）

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせた催事。全国の県人会が名古屋栄に集まり、郷土芸能や特産品販売、観光PRなどを通して、ふるさとの魅力を紹介する事業に参加し、滋賀の魅力発信を行う。

#### (2) [新] シガリズム観光物産PR推進事業 9,500千円 ※前記(1) 20,233千円に含む [県・補] [国・補]

本県の物産品の魅力を県内外に発信するため、観光物産展を開催し、物産品をきっかけに滋賀に興味をもつていただき、滋賀への観光誘客および滋賀ファンの拡大につなげます。併せて物産事業者の販売機会やPRの場を創出します。

### 9. 滋賀ならではの教育旅行誘致 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策②』]

今までにないコンテンツの開発や新しいスタイルの提案、旅行会社への手厚い支援などを行い、他県と差別化した誘致活動を展開します。

#### (1) 誘致促進事業 20,080千円 [県・補] [国・補] [自]

##### ア ウェルカム滋賀教育旅行誘致ツール作成事業 (14,000千円)

SDGsやMLGsを意識して、琵琶湖のアクティビティや滋賀ならではの体験等を掲載した冊子を作るとともに、事前教材等も併せて作成します。

##### (ア) 新たな体験型教育旅行コンテンツ冊子の作成

##### (イ) 事前学習教材等の作成

##### イ 誘致キャラバン事業(1,600千円)

(ア) 県内や近隣府県に教育旅行での来訪が多い首都圏はもとより、今まであまり訪問していない地域にも訪問し、新規誘客エリア拡大を目的として部会員等の参加による誘致キャラバンを2回実施します。また、近隣府県を発地とした校外学習や合宿などについても誘致促進を図ります。

(イ) 旅行会社教育旅行担当者との情報・意見交換会を実施する。

##### ウ 旅行会社現地研修会事業 (2,300千円)

大手旅行会社の教育旅行担当者等を対象に、県内現地研修会を開催して、実際に体験学習や宿泊施設、観光施設等を見学・体験していただくとともに、教育旅行部会員の施設説明会を含む情報交換会を開催します。

・対象旅行会社：JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ

##### エ 誘致キャンペーン事業（県内周遊型教育旅行造成補助）(1,000千円)

米原駅を利用して県内の観光地を訪問し、かつ県内に宿泊する教育旅行を造成したエージェン트에補助します。

##### オ 日本修学旅行協会および全国修学旅行研究協会への参加 (80千円)

両協会の賛助会員として参加し、情報収集や情報発信、誘致に役立てます。

##### カ 東北の学校との交流 (900千円)

東北3県（岩手・宮城・福島）の先生方の招請を行います。

##### キ ICTを活用した学校間交流 (200千円)

2022年度に向け、需要調査ならびに学校や旅行会社からの聞き取りと、対象学校1～2校でトライアルを実施

します。

(2) 情報発信事業 **150 千円** [自]

滋賀県観光情報ウェブサイト内「教育旅行誘致事業」ページの運営や情報更新、首都圏で開催される「修学旅行研究大会」等での誘致PRブースを出展する。

10. 滋賀ならではのコンベンション誘致 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策②』]

琵琶湖をはじめとした豊かな自然や景観、豊富な歴史的・文化的資源を活用し、引き続き首都圏における情報発信やMICE 担当者現地研修会などの事業を展開します。

関西県内の利便性を活かし、環境、医療、研究、開発、産官学が一体となった誘致体制を構築し、2023 年のG7サミットの環境分野に関する環境関係会議の誘致活動を行っていきます。

(1) 情報収集・誘致活動 **2,018 千円** [自]

ア セミナー・セールス事業 (1,420 千円)

(ア) 「地方都市コンベンション協議会」への参画

新潟・松本・びわこ・和歌山・高松の5地方都市が合同で首都圏等のコンベンションの主催者に対して合同セミナーや合同セールスを実施するとともに、部会での情報の共有化を図ります。

- ・データベースによるコンベンション開催情報の共有
- ・合同セミナーの開催 年2～3回 (各学会・団体事務局、旅行エージェントMICE 部門等)
- ・合同訪問セールスの実施 年2回程度
- ・部会員への情報提供

(イ) 個別セールスの実施

セミナー・セールス事業等で得た情報を部会員と共有するとともに、部会を中心とする官民の一体的な誘致への取組みの強みを活かし、本県への誘致の可能性のある学会や団体事務局および旅行エージェントMICE 担当者等に対し、個別のセールスを行い誘致に繋がります。

イ JCCB部会事業 (100 千円)

全国のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している「日本コンGRESSコンベンションビューロー (JCCB)」に賛助会員として参加し、情報収集や情報発信を行い、誘致推進に役立ちます。

ウ 近畿コンベンション連絡会への参画

近畿地方のコンベンション誘致団体と連携・情報共有を行い、広域的なMICE の誘致を図ります。

エ 大手旅行会社等MICE 担当者現地研修会 (498 千円)

大手旅行会社等のMICE 担当者を本県に招請し、MICE 関連施設や神社仏閣のユニークビュー施設の見学会、コンベンション部会員の説明会を実施し、MICE の開催地としての滋賀をPRします。

(2) 開催の支援 **2,000 千円** [県・補]

ア 滋賀県コンベンション開催助成金 (2,000 千円)

県内での国際会議・全国大会の開催を支援するため、コンベンション開催助成金を国内大会上限500千円、国際大会1,000千円交付します。なお、滋賀県がコンベンション誘致促進を目的として誘致した令和3年4月1日以降の施行コンベンションについては国内・国際大会、最大2,000千円を上限とします。

イ 観光ガイド・滋賀県観光地図等の無料提供およびキャリーバッグの提供

コンベンション等の参加者に対して観光ガイドや観光地図等のパンフレットを提供し、参加者による県内の観光を促すと同時に、キャリーバッグ (資料袋) の有償提供 (@155 円) を行う。

ウ 主催者に対する情報提供等

コンベンション主催者からの問い合わせに対応し、コンベンション施設の提供や施設の紹介、エクスカーションの情報を提供するとともに、物産振興部会とも連携し土産品販売事業者を紹介する。

- ・コンベンション施設の情報提供・担当者の紹介
- ・エクスカージョンの紹介
- ・会場での土産品販売事業者の紹介

#### エ 会場の予約支援

主催者が希望する会場・日程を確実に利用できるよう支援を行う。併せて、県・市等の公的施設の早期予約が可能となるよう各方面に働きかけを行う。

### 『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』重点テーマC

## DMO 関連の取組強化

#### 基本戦略5

#### 多様な主体との連携

### 1. 地域観光の中核を担う観光人材の育成 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策②]

令和元年度から令和3年度まで取り組んできた「観光人材育成アカデミー」のノウハウ等を活かし、その修了者等とも連携しながら、県内各地域で更なる持続的な観光地経営を行っていくために、シガリズムに資する旅を創出できる新たな観光人材の「育成」に取り組みます

- (1) シガリズム観光人材育成・活性化事業  
⇒詳細 基本戦略3-1- (1) -イ

### 2. 地域観光中核人材による広域連携 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策④]

令和元年度から3年計画で実施した「しが観光人材育成アカデミー」の修了者が中心となり、県内の広域連携をテーマとしたプラットフォームを立ち上げ、ビジネスに特化した視点で県内の観光資源を繋ぎ、一体となって「シガリズム」を展開してまいります。

- (1) シガリズム観光人材育成・活性化事業  
⇒詳細 基本戦略3-1- (1) -ア

### 3. 観光の6次産業化 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑤]

公益社団法人びわこビジターズビューローの会員を中心として、異なる観光関連事業者が結びついてコンテンツ造成を行うだけでなく、観光事業者以外との協働により、新たなコンテンツを造成してまいります。

- (1) シガリズムコンテンツ創出事業  
⇒詳細 基本戦略2-1- (1)

### 4. 他都道府県団体等との連携 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑥]

他の都道府県団体と積極的に連携することで、関西が一体となり国内遠方からの誘客や、インバウンド誘客を目指します。

- (1) 日本観光振興協会共同事業 **1,000千円** [県・負]  
公益社団法人日本観光振興協会に対して負担金を拠出し、協会が実施する広域観光キャンペーン（駅キャンペーン）などの観光情報発信事業等に参画します。
- (2) 広域連携DMO（関西観光本部）との連携 **1,000千円** [県・補] [国・補]  
関西観光本部が実施する関西広域プロモーション「The Exciting KANSAI」事業の一環で行われる、三重・滋賀・福井を結ぶ周遊ツアー一造成事業に参画します。

(3) 府県連携

⇒詳細 基本戦略4-2-(6)

(4) 首都圏観光物産発信事業

⇒詳細 基本戦略4-3-(1)

(5) シガリズムPR推進事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)

(6) 観光土産品審査等事業 686千円 [自]

滋賀県の優れた伝統工芸や民族工芸および食料品など観光土産品を全国ブランドとするため、全国推奨観光土産品審査会へ参加します。

ア 第55回全国観光土産品公正取引協議会函館大会

令和4年10月6日(木)～7日(金)

イ 第63回全国推奨観光土産品審査会

令和4年12月開催予定

ウ 講演会

平成30年度より行っている講演会を継続。物産会員の周知、販売力アップに繋がります。

エ リーフレット作成・シール増刷

観光土産品に選ばれた商品と店舗紹介のリーフレット作成。観光土産品シールの追加。

## 5. 交通事業者との連携 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑦]

西日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、京阪電気鉄道をはじめとする鉄道事業者や、NEXCO西日本やNEXCO中日本等の高速道路事業者、またタクシー、バス、レンタサイクル等の各種交通事業者と連携し、さまざまな手段での来県を促進します。

(1) びわこキャンペーン推進協議会事業

⇒詳細 基本戦略4-7-(1)

(2) 高速道路を活用した情報発信(NEXCO西日本連携事業) 330千円 [県・負]

西日本高速道路株式会社(NEXCO西日本)が営業エリアの府県と連携して実施しているドライブキャンペーン「お国じまんカードラリー」に参加し、滋賀県の魅力ある観光地の情報を発信する。

(3) 府県連携

北陸新幹線沿線地域官民広域連携(GCP)による情報発信事業

⇒詳細 基本計画4-2-(6)-イ

## 6. 県内他団体と連携した観光物産振興 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑧]

県内の各市町観光担当課や観光関連団体(観光協会等)、また観光関連事業者団体などとも積極的に連携することで、滋賀県が一体となり、更なる魅力を持った観光地として、「滋賀」を広く発信します。

(1) 地域観光活性化支援事業 13,000千円 [県・負]

市町、地域観光振興協議会が行う地域観光活性化の取り組みに助成する。

- ・対象事業: 着地型観光(街歩きや体験観光)、特別公開などの観光資源の発掘、観光ルートの設定、複数の観光地を結ぶ2次交通アクセスの整備等

(2) びわこキャンペーン推進協議会への参画

滋賀県および西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)と公益社団法人びわこビジターズビューロー等が組織するびわこキャンペーン推進協議会の事務局を担います。

⇒詳細 基本戦略4-7-(1)

(3) 淡海観光ボランティアガイド連絡協議会への参画

各地域の観光ボランティアガイドの連絡組織の事務局を担います。

- ・役員会：4月予定
- ・総会：5月予定

(4) 日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会への参画

日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会が平成29年度に開催した「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化 ぐるっと博」の開催を契機に、これまでの取り組みを活かした事業を継続するため、各地域協議会等が実施する観光まちづくり活動を支援します。併せて、県内の日本遺産琵琶湖疏水や長浜の鉄道遺産など、6件を紹介します。

- ・日本遺産を活用した地域まちづくり活動支援
- ・日本遺産を活用した周遊促進（パンフレット作製など）

(5) 物産振興奨励事業 120千円 [自]

びわこビジターズビューロー物産振興部会員である市町の物産協会等、地域の物産振興団体が、県内産品の振興に寄与する行事または催事にかかる経費に助成し、地域の物産振興を推奨します。

(6) 国内海外物産振興調査研究 50千円 [自]

国内及び海外での物産振興等将来的な展望を踏まえ、他の事業団体等が取り組んでいる状況等の調査研究を行います。

(7) びわ湖大花火大会実行委員会への参画

観光シーズンのさらなる盛り上げ、夜型観光への誘客促進を図るため、びわ湖大花火大会の実行委員会の事務局を担います。

(8) 滋賀経済団体連合会への参画

滋賀県経済団体連合会に参画し、他の経済団体と連携した経済振興と地域活性化のための取り組みを進めます。

基本戦略6

組織強化

1. 会員の拡大 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策②]

公益社団法人びわこビジターズビューローが滋賀県観光において、さらに機能的でプレゼンスの高い団体となるよう、一人でも多くの事業者様にご入会いただけるよう、様々な入会促進活動を実施します。

(1) 会員メリットの発信

会員に対し、メリットとなるような情報を発信します。

(2) 部会事業の紹介

会員に対し、各部会が実施する事業等を周知し、部会活動への参画を促します。

(3) 地域懇談会の開催

県内の各地域で、会員や関係事業者を対象として、ビューローの事業等を説明する地域懇談会を開催します。

2. DMO としての活動推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策③]

観光による地域活性化に向け、滋賀県の観光を牽引するリーダーとして、また県内の市町、観光協会、観光事業者を繋ぐ連携プラットフォームとしての役割を発揮してまいります。そのため、観光庁などの国の各機関や関西観光本部等の広域DMOとも積極的に連携し、各種助成金、補助金等も活用することで、新たな事業展開を目指します。また国の重点支援DMO制度への登録を目指します。

- (1) 観光庁や JNTO との連携  
観光庁や JNTO などへ各種補助金等の申請を行い、新たな事業の実施を検討します。
- (2) 広域連携 DMO との連携  
⇒詳細 基本戦略5-4-(2)

### 3. データに基づいた事業推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑩]

県内外の観光客の属性等を分析することで、データを活用した戦略的かつ効果的な施策により、観光客の受入環境整備や情報発信、周遊ルート等の創出に繋げてまいります。

- (1) [新] シガリズム創出データ活用推進モデル事業 **8,000千円** [県・補] [国・補]  
令和2年度より実施してきた「滋賀の観光見える化・データ活用事業」において、ドコモ・インサイトマーケティング社の「モバイル空間統計」のデータを取得し、滋賀の観光見える化するとともに、市町・観光協会や事業者を対象とした報告会でデータ活用の基礎・実践について共有し、データを活用した施策構築の考え方について提案を行いました。次なるステップとして、実際にデータを活用した事業展開につなげるためモデル地域における事例の横展開を図ることで、県内観光事業者等のデータを活用した戦略的かつ効果的な観光客の受入環境整備や情報発信、周遊観光ルートの検討などに活かして、滋賀県を体験・体感していただける「シガリズム」の創出を促進し、より「質」を高める観光への転換につなげます。
- (2) 観光統計調査事業 **3,500千円** [県・委]  
国土交通省が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、観光入込客統計調査およびパラメータ調査を県の委託により実施します。

### 4. 財源基盤の強化 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑪]

公益社団法人びわこビジターズビューローの財政基盤の安定化や独自の活動の実施に向けて、滋賀県からの負担金・補助金以外の収入を得るための活動を実施・検討します。

- (1) 会員増による会費の拡大  
入会促進活動を実施することで、会員増に伴う会費による増収を目指します。
- (2) 各種広告料収入の拡大  
会員規模を活かし、滋賀県観光情報ウェブサイトへの広告出稿などを促進する活動を実施します。
- (3) OTA と連携したアフィリエイト収入の確保 **500千円** [自]  
OTA を介した旅行コンテンツの販売によりアフィリエイト収入を確保します。
- (4) 物産展の開催による手数料収入の確保  
収益性の高い物産販売会や帳合先としての手数料収入を増やします。
- (5) 旅行業関連事業 **65千円** [自]  
県内における募集型企画旅行の受託販売を検討する。また職員に対し国内旅行取扱管理者の取得や、旅程管理研修の受講を促します。

### 5. 会員サービスの向上 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑫]

公益社団法人びわこビジターズビューローに入会して良かったと思っただけの入会特典等の検討や、会員事業者の事業拡大の契機となるような取り組みを実施します。

- (1) 会員通信（メールマガジン）の発行  
月2回で年間24回程度（臨時号は別途随時）、ビューローの事業や各観光関連事業等を紹介するメールマガジン

を発行します。

(2) 地域懇談会の開催

⇒詳細 基本戦略6-1-(3)

(3) セミナー・研修会の開催

会員を対象とした観光関連の研修会やセミナー等を実施します。

(4) 会員の事業参加

会員のビューロー事業への参加を促し、会員の意見等をビューローの事業に反映します。

(5) 観光・物産関連行事への後援等

県内の観光・物産の振興に寄与すると認められる行事や企画について、後援、協賛および共催を行う。

(6) 観光・物産事業功労者等の表彰 100千円 [自]

観光・物産事業の発展、振興に功労のあった個人、団体および優良従業員の表彰を行う。

## 6. 組織体制の強化 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑭]

滋賀県の観光を牽引する組織体制となるよう、外部から専門性・経験のあるスタッフを登用するとともに、組織力が最大限に発揮されるよう組織運営に努めます。

(1) 職員研修等の実施

観光関連の研修・講習やコンプライアンス研修やハラスメント研修を実施し、職員の見識を広めることで、組織体制の強化に努めます。

(2) 滋賀県誘客経済促進センターの運営 8,973千円 [県・委][県・補]

滋賀県誘客経済促進センターにおいて、湖南省をはじめとする中国からのインバウンド等を促進します。

## 7. 業務効率改善 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑮]

ネットワーク環境の整備やデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進することで、業務の効率化を進め、事業の効果を増し、滋賀県の観光物産振興の更なる効率化と高速化を図ります。

(1) DXの推進

各種オンラインサービスの活用やデジタル機器等を導入することでデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、業務の効率化を進めます。